

FPE

3月28日時点

ファーストラスト 優先証券&インカムETF

▶ ファンドの目的

この米国上場投資信託(ETF)は、トータルリターンとインカム収益の獲得を目指します。

▶ ファンド概要

ファンドティッカー	FPE
CUSIP	33739E108
iNAVティッカー	FPEIV
ファンド設定日	2/11/2013
経費率*	0.84%
30日SEC利回り†	5.79%
主要取引所	NYSE Arca

▶ ファンド詳細

- ▶ 当ファンドはアクティブ運用型の上場投資信託(ETF)です。通常の市場環境下において、ファンドは純資産総額(投資借入を含む)の80%以上を優先証券、および社債、ハイ・イールド債券、転換社債などのインカム創出債券に投資します。
 - 優先証券は他の資産クラスとの相関が低く、分散性があるため、ポートフォリオのボラティリティを下げることがあります。
 - 優先証券は、他の投資適格商品よりも利回りが高い可能性があるため、大きなリスクを負うことなく比較的高いインカムを生み出す可能性があります。
 - 優先株式は、資本構成の上位に位置し、より安定した収入源を生み出し、変動が少ないため、普通株式よりも信頼性の高い収入源であることが歴史的に証明されています。

▶ ファンド・サブ・アドバイザー

- ▶ ストーンブリッジ・アドバイザーズLLCはファンドのサブ・アドバイザーであり、ポートフォリオを管理します。
 - ストーンブリッジは、機関投資家や富裕層向けに優先証券やハイブリッド証券に関する高度な専門知識を提供するニッチな資産運用会社です。長年の経験を通じて、ストーンブリッジのチームは優先証券のポートフォリオを管理するための規律あるアプローチを開発しました。
 - ストーンブリッジの投資哲学の根幹は、あらゆる市場サイクルを通じて適切なリスク水準を維持するためには、投資家は保有残高を分散させる必要があるという前提に基づいて構築されています。
 - 優先証券の運用に特化し、保守的で規律あるアプローチを採用することで、顧客に優れたリターンを提供できると信じています。彼らの目標は、質の高い優先証券への分散投資を通じて魅力的なトータル・リターンを得ることです。
 - 同社の投資運用チームは、マーケット・タイミングを信じません。その代わりに、ストーンブリッジはアクティブな運用スタイルで市場の非効率性を利用して価値を高めています。ストーンブリッジの保守的な投資スタイルは、優先証券運用のプロバイダーとして成功するための基本です。

▶ パフォーマンス概要 (%)

	3ヶ月	年初来	1年	3年	5年	10年	設定来
ファンド・パフォーマンス*							
基準価額(NAV)	4.20	4.20	16.12	0.50	3.57	4.87	4.31
市場価格	4.15	4.15	15.22	0.35	3.49	4.85	4.29
指数パフォーマンス**							
ICE BofA US Investment Grade Institutional Capital Securities Index Blended Benchmark	3.64	3.64	12.41	1.74	4.54	4.68	4.91
	4.10	4.10	13.83	-0.22	3.27	4.63	-

▶ 年次トータルリターン(%)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	年初来
FPE	10.93	6.18	6.46	11.37	-4.71	17.57	6.50	4.94	-12.38	6.58	4.20
ICE BofA US Investment Grade Institutional Capital Securities Index Blended Benchmark	-	-	-	-	-4.51	18.57	8.22	2.46	-10.19	9.65	3.64
	9.92	5.64	5.13	11.32	-3.98	18.30	7.64	3.59	-14.04	7.13	4.10

▶ 3年間の統計

	標準偏差 (%)	アルファ	ベータ	シャープレシオ	相関関係
FPE	10.44	0.71	0.99	-0.15	0.98
ICE BofA US Investment Grade Institutional Capital Securities Index Blended Benchmark	7.34	0.92	0.66	-0.08	0.94
	10.38	-	1.00	-0.22	1.00

パフォーマンスデータは過去のもので、過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではなく、現在のパフォーマンスは提示されたパフォーマンスよりも高い場合も低い場合もあります。投資リターンおよび元本価値は変動し、株式は売却または償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなることも低くなることもあります。直近の月末までのパフォーマンス情報は、www.ftportfolios.com。

モーニングスター総合評価



優先株式カテゴリーに属する65ファンドの中、当ファンドはリスク調整後リターンに基づき、3つ星/65ファンド(3年)、3つ星/59ファンド(5年)、5つ星/37ファンド(10年超)と評価されました。

*インベストメント・アドバイザーは、一定の資産水準でファンドの投資管理手数料を減額する手数料ブレイクポイントを導入しています。詳細については、ファンドの追加情報ステートメントをご覧ください。

30日SEC利回りは、直近30日間に得られた1株当たり純投資収益を、当該期間の最終日における1株当たり公募価格の上限で除して算出。

*基準価額(NAV)は、ファンドの純資産(資産から負債を差し引いたもの)をファンド発行口数で割ったものです。リターンは、その他に株式を取引した場合のリターンを表すものではありません。市場価格は、ファンドの基準価額が算出される時点の全米最良気配(「NBBO」)の midpoint を使用して決定されます。リターンは、1年未満の期間のものを除き、年率平均の総合リターンです。***各指数のパフォーマンス情報は例示であり、実際のファンド・パフォーマンスを示すものではありません。指数パフォーマンスには管理手数料や売買委託手数料は含まれておらず、表示されたパフォーマンスからそのような手数料や費用は差し引かれていません。インデックスは非管理型であり、投資家はインデックスに直接投資することはできません。ブレンデッド・ベンチマークは、ICE BofA Core Plus 固定金利優先証券インデックス、ICE BofA US 投資適格機関投資家資本証券インデックス、ICE USD 偶発資本インデックス、ICE BofA US ハイ・イールド機関投資家資本証券インデックスの30/30/30/10ブレンドで構成されています。ブレンデッド・ベンチマークは、優先証券およびハイブリッド証券市場の各分野の時価総額比率を反映することを意図しています。ブレンデッド・ベンチマークのリターンは、上記の各指数の各期間の毎月のリターンを用いて計算されています。毎月月初に、各月中に発生した比率からの乖離を考慮し、30/30/30/10の比率にインデックスをリバランス。毎月のリターンを上記の各期間について複利計算し、上記の各期間におけるブレンド・ベンチマークのパフォーマンスを算出します。

ファーストラスト 優先証券&インカムETF

3月28日時点

ポर्टフォリオ情報

保有証券数	232
加重平均実効デュレーション ¹	4.26年
機関投資家向け証券の割合 ² (額面1000ドルなど)	74.02%
個人投資家向け証券の割合 ³ (額面25ドルなど)	25.98%
額面の加重平均 ⁴	96.50%
CoCo/AT1エクスポージャー ⁶	24.09%
地方銀行のエクスポージャー ⁷	2.06%

セキュリティ・タイプ (%)

変動金利転換条件付き固定金利証券	74.53
固定金利証券	23.40
変動金利証券	2.07

業種別内訳 (%)

銀行	42.94
保険	19.37
キャピタル・マーケット	8.95
石油、ガス、消耗燃料	7.34
公共施設	4.80
金融サービス	4.03
電気事業	2.50
食品	2.15
商社・販売店	1.24
不動産管理・開発	1.06

上位保有10証券 (%)

ウェルズ・ファーゴ・アンド・カンパニー、 シリーズL、7.500	2.48
BARCLAYS PLC 変動金利	2.40
ハイランド・ホールディングス債券 7.625%、償還期限10/15/2025	1.97
JPMORGAN CHASE & CO 変動金利	1.84
インテサ・サンパオロ・スバ、変動金利	1.75
アルゴンキン発電・公益事業 変動金利、 支払期限01/18/2082	1.53
バンク・オブ・アメリカ・コーポレーション、 シリーズL、7.25	1.52
GLOBAL ATLANTIC 変動金利、 期限10/15/2051	1.51
LLOYDS BANKING GROUP PLC 変動金利	1.43
トロント・ドミニオン銀行 変動金利、 支払期限10/31/2082	1.30

信用格付別 (%)⁵

A-	0.09
BBB+	13.27
BBB	23.84
BBB-	31.71
BB+	16.96
BB	8.20
BB-	2.11
B	0.86
その他	2.96

1金利変動に対する債券の感応度を表す指標で、利回りが変化した場合の債券価格の変化を反映したものの、2機関投資家向け証券は、主に額面1000ドルの証券で、店頭取引のみ。

3リテール証券は主に25ドル額面の証券ですが、取引所取引の20ドル、50ドル、100ドル額面の証券も含まれます。

4加重平均額面比率は、ポर्टフォリオ内のフィクスト・インカム証券の平均価格を、原資産の額面に対する比率で表したものです。これは、ポर्टフォリオ内の各証券の時価総額を用いた加重平均として計算されます。A+の値は、原証券が平均してプレミアムで取引されていることを示し、100未満の値は、原証券が平均してディスカウントで取引されていることを示します。債券の額面は通常100ドルまたは1000ドル、取引所売買の小売業証券の額面は通常25ドルです。

5信用力および格付情報は、S&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ・インバスターズ・サービス、フィッチ・レーティングス、または同等の格付を有するNRSROを含む、1つ以上の全米格付機関(NRSRO)が付与した格付を反映しています。ある証券が複数のNRSROにより格付けされ、その格付けが同等でない場合は、最も高い格付けが使用されます。サブ・インベストメント・グレード格付とは、BB+/Ba1以下の格付を指します。投資適格格付とはBBB-/Baa3以上の格付をいいます。表示されている信用格付は、ファンドの原証券の発行体の信用力に関するものであり、ファンドやその株式に関するものではありません。信用格付は変更される場合があります。

6米国外の銀行が発行する偶発資本証券で、普通株式への転換および/または元本評価損の契約上の仕組みを含むことにより、米国のAT1/優先証券とは異なるもの。
7GICS産業分類基準による分類。

投資を行う前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料および費用を慎重に検討する必要があります。目論見書または要約目論見書入手するには、First Trust Portfolios L.P.(1-800-621-1675)に連絡するか、www.ftportfolios.com の目論見書または要約目論見書にはファンドに関するその他情報が記載されています。投資前に目論見書または要約目論見書をよくお読みください。

リスクに関する考察

ファンドへの投資により損失を被る可能性があります。ファンドへの投資は銀行の預金ではなく、保険も保証もありません。ファンドの目的が達成される保証はありません。投資家が流通市場で株式を売買する場合、通例の仲介手数料が発生する場合があります。ファンドのリスクの詳細については、各ファンドの目論見書および追加情報説明書をご参照ください。以下のリスク要因の順序は、特定のリスク要因の重要性を示すものではありません。

投資信託とは異なり、ファンドの株式は、非常に大規模な設定/償還単位で、権限を付与された参加者のみがファンドから直接償還することができます。ファンドの指定参加者が設定/償還注文を進めることができます。他の指定参加者が設定や償還に踏み切れない場合、ファンド株式はファンドの純資産総額に対してプレミアム/ディスカウントで取引され、場合によっては上場廃止に直面し、ビッド/アスク・スプレッドが拡大する可能性があります。

銀行ローンは特に、景気後退、通貨取引所、政府機関の規制、利用可能資本の減少、変動金利、地理的市場や商業用・住宅用不動産ローンにおけるポर्टフォリオの集中、新規参入企業との競争などの悪影響を受けやすい。さらに、銀行は連邦および州レベルの広範な規制を受けており、許容される活動、収益性、維持しなければならない資本額に影響を及ぼす可能性があります。

金利低下局面において、発行体が高利回りの債券をコールした場合、ファンドは低金利での資金運用を余儀なくされる可能性があり、その結果、ファンドのインカムが減少する可能性があります。

設定と償還の全部または一部が現物ではなく現金で行われるファンドは、税効率が低くなる可能性があります。

偶発転換社債(CoCos)は、特定の状況下で発行体の普通株式への強制転換を規定している場合があります。発行体の普通株式は配当を支払わない可能性があるため、これらの商品の投資家は所得率が低下し、ゼロになる可能性があります。

転換社債は、株式と負債証券の両方に関連するリスクにさらされています。転換社債の時価総額は、原株の市場価値と連動して上下したり、発行体の金利や信用格付の変化により変動する可能性があります。

負債証券の発行体またはその他の債務者は、配当、利息および/または元本の支払期日を守れないか、または守ろうとしない可能性があり、その結果、証券の価値が下落する可能性があります。

信用格付機関が付与する格付は、格付機関の意見であり、信用度の絶対的な基準ではなく、証券のリスクを評価するものではありません。信用格付けの決定過程における欠点や非効率性は、ファンドが保有する銘柄情報の信用格付けや、その認知または実際の信用リスクに悪影響を及ぼす可能性があります。

信用度の異なる債券間の利回りの差が拡大し、ファンドの債券の市場価値が低下する可能性があります。

通貨為替レートや米国以外の通貨の相対価値の変動は、ファンドの投資価値やファンドの株式価値に影響を与える可能性があります。

現在の市況リスクとは、特定の投資対象、またはファンドの株式全般が、現在の市況により値下がりするリスクである。インフレに対抗する手段として、米連邦準備制度理事会(FRB)および特定の外国の中央銀行は金利を引き上げており、今後もし引き上げる見込みであり、米連邦準備制度理事会(FRB)は以前に実施した量的緩和を撤回する意向を表明しています。

最近および将来起こりうる銀行の倒産は、より広範な銀行業界や市場全般を混乱させ、金融機関や経済全体に対する信頼を低下させる可能性があり、市場のボラティリティを高め、流動性を低下させる可能性もあります。その他、ヨーロッパではロシアとウクライナの間で、中東ではイスラエルとハマスおよびその他の武装勢力の間で、武力紛争が続いており、ロシア、ヨーロッパ、中東およびアメリカの市場において、重大な市場の混乱とボラティリティを引き起こしており、今後もし引き起こす可能性があります。このような敵対行為や制裁措置は、ファンドのパフォーマンスや流動性だけでなく、特定のファンド投資にも重大な影響を及ぼしており、今後もしその可能性があります。COVID-19の世界的大流行、または将来の公衆衛生危機、およびそれに伴う政府機関や中央銀行による政策は、世界の金融市場に大きな変動と不確実性をもたらし、今後もしもたらし続ける可能性があり、世界の成長見通しに悪影響を及ぼします。

ファンドはサイバーセキュリティの侵害による運用リスクの影響を受けます。このような事象により、ファンドが規制上の罰則、風評被害、是正措置に伴う追加的なコンプライアンス費用、および/または財務上の損失を被る可能性があります。

負債証券への投資は発行体の信用リスクにさらされ、負債証券の価値は一般的に金利の変化と反比例して変動します。また、負債証券は一般的に証券取引所で取引されないため、流動性が低く、評価も困難です。

預託証券は、主要取引市場における原株よりも流動性が低い場合があり、分配金には手数料がかかる場合があります。保有者は議決権を制限される可能性があり、特定の国における投資規制がその価値に悪影響を及ぼす可能性があります。

新興市場証券への投資は一般的に投機的とみなされ、政治、経済、規制状況に関する追加的なリスクを伴います。

株式は短期間または長期間にわたって著しく価格下落する可能性があり、そのような下落は株式市場全体で発生する場合もあれば、特定の国、企業、業界、セクターのみで発生する場合もあります。

ファンドが投資していない国であっても、欧州諸国の政治的または経済的混乱は、証券の価値、ひいてはファンドの保有銘柄情報に悪影響を及ぼす可能性があります。ヨーロッパには欧州連合(EU)に加盟している国が相当数あり、加盟国はもはや自国の金融政策をコントロールできません。これらの加盟国では、通貨供給量やユーロの公定金利を含む金融政策を指示する権限は欧州中央銀行が行使しています。イギリスのEU離脱の影響を測るのは難しく、まだ完全にはわかっていません。

エクステンション・リスクとは、金利が上昇した場合、発行体(またはその他債務当事者)による特定の債務の返済が予想よりも遅くなり、これらの債務証券の価値が下落するリスクのこと。金利上昇は負債証券のデデュレーションを長期化させ、時価総額を金利変動の影響を受けやすくする傾向があります。

金融サービス会社は、景気後退、通貨取引所、政府機関の規制、資本調達能力の低下、金利の変動、地理的市場、産業または商品におけるポर्टフォリオの集中、事業分野における新規参入者との競争などの悪影響を受けます。

固定金利-変動金利証券は、当初期間の配当率が固定され、当初期間満了時に変動金利に転換する証券です。固定-変動利付証券は固定利付証券よりも金利リスクの影響を受けにくいものの、一般的に同様の固定利付証券よりも利回りが低くなります。

次ページのその他のリスクをご覧ください。

ファーストトラスト 優先証券&インカムETF

3月28日時点

リスクに関する考察(続き)

変動金利証券は、基準金利の水準に基づいて証券のクーポンレートが変動する仕組みになっています。その結果、変動利付証券のクーポンは通常、金利が低下する環境で低下し、ファンドが証券から受け取る収益が減少します。変動利付証券のクーポンレートは、証券の条件に従って定期的にリセットされます。その結果、金利上昇環境では、クーポン・レートのリセット頻度が低い変動金利証券は、市場金利の変動に遅れを有する可能性があります。

ハイ・イールド債券、すなわち「ジャンク」債券は、流動性が低く、市場の変動や損失リスクが高いため、格付けの高い証券に比べて、投機性が高いと考えられています。ハイブリッド・キャピタル証券は、株式証券および負債証券のリスクを伴います。ハイブリッド・キャピタル証券の保有者の債権は、一般的に倒産時には伝統的な負債証券の保有者の債権に劣後するため、ハイブリッド・キャピタル証券は伝統的な負債証券よりも変動が激しく、より大きなリスクにさらされる可能性があります。

金利が低下した場合、またはポートフォリオに債務不履行が発生した場合、ファンドの収益が減少する可能性があります。

ファンドが1つまたは複数の指数やモデルの構成銘柄となる可能性があり、ファンドの取引活動、規模、ボラ

ティリティに大きな影響を与える可能性があります。インフレーションが上昇する時点では、ファンドの資産

と分配金の現在価値が下落する可能性があります。

金利リスクとは、金利の上昇によりファンドのポートフォリオの負債証券の価値が下落するリスクのことです。金利リスクは一般的に、短期の負債証券では低く、長期の負債証券では高くなります。

ファンドが他の投資会社の有価証券に投資する場合、ファンドはその投資会社の経費の比例負担分とファンドの助言および管理費用を負担する可能性があり、その結果、経費が重複することがあります。また、米国内市場投資信託(ETF)の株式を購入または売却する場合、ファンドに仲介コストが発生する場合があります。

時価総額の大きい企業は、市場全体よりも成長速度が遅い可能性があります。ファンドがロンドン銀行間取引金利(LIBOR)を参照金利として使用する変動金利または変動金利の債務に投資する限りにおいて、ファンドはLIBORリスクの影響を受けます。LIBORは参照金利としての利用を停止しており、担保付オーバーナイト・ファイナンス・レート(SOFR)を含む代替参照金利がLIBORと類似している、またはLIBORと同じ価値や経済的同等性を生み出す保証はありません。LIBORの利用不能または代替は、特定のファンド投資のパリユー、流動性またはリターンに影響を与える可能性があり、ポジションの決済および新規取引の締結に関連するコストが発生する可能性があります。LIBORからの移行がファンドまたはファンドが投資する特定の金融商品に及ぼす潜在的な影響を予測することは困難であり、ファンドに損失が生じる可能性があります。

ファンド投資の中には、転売制限の対象となったり、店頭取引や出来高が限られていたり、活発な取引市場がなかったりするものがあります。流動性の低い証券はディスカウントで取引され、市場価値が大きく変動する可能性があります。

アクティブ運用ポートフォリオのポートフォリオ・マネジャーは、望ましい結果をもたらさない可能性のある投資手法やリスク分析を適用します。

市場リスクとは、特定の証券やファンドの株式全般が値下がりするリスクのことです。証券は、一般的な経済情勢、政治的な出来事、規制や市場の動向、金利の変化、証券価格のトレンドの認識などの要因によって引き起こされる市場変動の影響を受けます。その結果、ファンドの株式が値下がったり、他の投資を下回る可能性があります。さらに、戦争、テロ行為、感染症の蔓延、その他公衆衛生上の問題、景気後退、自然災害、その他といった地域的、地域的、世界的な事象がファンドに重大な悪影響を及ぼす可能性があります。

ファンドは、マーケットメーカーの数が限られているためにファンド株式の市場が活発でない可能性があるなど、多くの市場取引リスクに直面しています。マーケットメーカーや認定参加者が市場ストレス時に役割を縮小したり退出することを決定した場合、ファンドのポートフォリオ証券の基礎的価値とファンドの市場価格との関係を維持する裁定プロセスの有効性が阻害される可能性があります。

米国以外の発行体の通貨は、為替変動、政治的リスク、源泉徴収、流動性の欠如、適切な財務情報の欠如、米国以外の発行体に影響を与える為替管理規制など、さらなるリスクの影響を受けます。

ファンドおよびファンド・アドバイザーは、統制や手続きを通じて様々な運用リスクの軽減を図ることがありますが、そのようなリスクから完全に保護することは不可能です。また、ファンドではカストディを含む様々なサービスを第三者に依存しており、これらのサービスに関連する遅延や障害が発生した場合、ファンドの目的達成能力に影響を与える可能性があります。優先株式は、普通株式と債券の両方の特徴を兼ね備えています。優先株式は通常、企業収益に対する優先順位という点で、その他負債証券よりも劣後しているため、それらの負債証券よりも大きな信用リスクを負うこととなります。

ファンドの市場価格は、通常、ファンドの純資産総額(以下「基準価額」)の変動および取引所における相対的な株式の需給に応じて変動し、ファンドのインベストメント・アドバイザーは、株式が基準価額を下回る、または基準価額(NAV)以上で取引されるかどうかを予測することはできません。

期限前返済リスクとは、債券の発行体が予定された満期日より前に元本を返済するリスクのことです。期限前償還が可能な負債証券は、金利が低下している時期には、ファンドが期限前償還で得た資金をより低い金利で再投資する必要が生じる可能性があるため、利益の可能性が低くなる場合があります。

不動産投資信託(以下「REIT」)は、不動産市場の変化、空室率や競争、金利の変動、景気後退など、不動産投資のリスクにさらされています。金利の低パリュウ化は、一般的にREITの将来の収益ストリーム(現在価値を低下させ、不動産の購入や改良のための資金調達のコストを増加させる)可能性があります。一般的に、投資家が金利の上昇を予想または経験した場合、ファンドの価値は下落します。

ファンドが制限付き有価証券を短期間で売却できない場合や、現在価値を下回る価格でしか売却できない場合があります。

シニア債券、すなわち「ベビーボンド」は、ベビーボンドの発行体または保険会社が元本および/または利息の支払期日に不履行に陥るリスクがあり、ファンドの生成中および/またはベビーボンドの価値に影響を与える可能性があります。ベビーボンドは、その他フィデット・インカム投資に関連する典型的なリスクにもさらされています。

単一のセクター、国、地域、産業、またはセクターに大きなエクスポージャーを持つファンドは、広範に分散されたファンドよりも、経済や政治的な不利な展開の影響を受ける可能性があります。

中堅・中小企業の価格は、大企業に比べて変動が大きく、流動性が低い場合があります。

劣後債は信用格付けが低く、倒産時の優先順位も発行体のその他債務より低いため、不払いのリスクが高くなります。

取引所での取引は、市場の状況やその他の理由により停止されることがあります。ファンドが取引所への上場を維持するための要件が引き続き満たされる、または変更されないという保証はありません。連邦政府機関および米国政府支援機関が発行または保証する証券は、米国政府の全信額と信用によって裏付けられている場合とされていない場合があります。

ファンドが保有する証券またはその資産は、市場相場以外の要素に基づいて評価される場合があります。これは、その資産または証券が集中取引所で取引されていないため、または市場の混乱時や流動性の低下時に発生する可能性があります。公正評価された資産や証券を含め、市場相場以外の手法で評価された保有銘柄情報は、市場相場を用いた場合よりも日数による評価の変動が大きくある可能性があります。ファンドがポートフォリオのポジションをいつでも設定された評価額で売却または決済できる保証はありません。

ファンドでは、市場全体よりもボラティリティの高い証券に投資する場合があります。

First Trust Advisors L.P.はファンドのアドバイザーです。First Trust Advisors L.P.はファンドの販売会社であるFirst Trust Portfolios L.P.の関連会社です。

本情報は、特定の個人に対する投資推奨や助言を意図したものではありません。本情報を提供することにより、ファースト・トラストは、ERISA、内国歳入法、その他いかなる規制の枠組みにおいても、助言を行うことを約束するものではありません。金融の専門家は、投資リスクを独自に評価し、顧客にとって投資が適切かどうかを判断する際に独自の判断を下す責任があります。

定義

標準偏差は、価格の変動性(リスク)を示す指標です。アルファは、投資対象がベンチマークに対してリスク調整後でどれだけアウトパフォームまたはアンダーパフォームしているかを示す指標です。ベータは、市場に対する価格変動性の指標です。シャープレシオは、ボラティリティの単位当たりの超過報酬の尺度です。相関関係はパフォーマンスの類似性の尺度です。ICE BofA Core Plus 固定金利優先証券指数は、米国内市場で発行された米ドル建ての固定金利優先証券のパフォーマンスを連動させます。ICE BofA US Investment Grade Institutional Capital Securities Index は、米国内市場で公募発行される米ドル建ての投資適格ハイブリッド資本コーポレート証券および優先証券のパフォーマンスをトラッキングします。ICE USD コンテンジェント・キャピタル指数は、主要国内市場およびユーロ債市場で公募された投資適格および投資適格未満のコンテンツジェント・キャピタル債のパフォーマンスを対象としています。ICE BofA USハイ・イールド機関投資家向け資本優先証券指数は、米国内市場で公募発行された米ドル建ての投資適格以下のハイブリッド資本社債および優先証券のパフォーマンスを対象としています。

§ファンドのモーニングスター・レーティング(Morningstar Rating™)、すなわち「スターレーティング」は、少なくとも3年以上の運用実績のある運用商品(投資信託、変額年金、変額生命保険)のサブアカウント、米国内市場ETF、クロードエンド型ファンド、セ(レバードアカウントを含む)を対象として算出されます。米国内市場投資信託(ETF)およびオープンエンド型投資信託は、比較上、単一の集団とみなされます。モーニングスター・レーティングは、運用商品の毎月の超過パフォーマンスの変動を考慮し、下方への変動に重点を置き、一貫したパフォーマンスに報いるモーニングスターのリスク調整後リターン指標に基づいて算出されています。モーニングスター評価には、販売負荷の調整は含まれていません。各商品カテゴリーの上位10%は5つ星、次々22.5%は4つ星、次々35%は3つ星、次々22.5%は2つ星、下位10%は1つ星。運用商品の総合モーニングスター評価は、3年、5年、10年(該当する場合)のモーニングスター評価指標に関連するパフォーマンスの加重平均から算出されます。組入比率は以下の通り:36~59ヶ月のトータルリターンは3年レーティング100%、60~119ヶ月のトータルリターンは5年レーティング60%/3年レーティング40%、120ヶ月以上のトータルリターンは10年レーティング50%/5年レーティング30%/3年レーティング20%。10年間の総合スター評価式は10年間の評価に最も重きを置いているように見えますが、実際には直近の3年間の評価が3つの評価期間すべてに含まれるため、最も大きな影響を与えます。©2023 Morningstar, Inc.All Rights Reserved.ここに含まれるモーニングスター・レーティング™の情報は以下の通りです:(1)はモーニングスター独自のものです;

(2)複製、分配金、(3)正確性、完全性、適時性を保証するものではありません。モーニングスターおよびそのコンテンツプロバイダーは、本情報の利用により発生したいかなる損害または損失についても責任を負いません。過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。

FDIC保険ではありません - 銀行保証ではありません - 価値を失う可能性があります。

» Fund Objective

This exchange-traded fund seeks total return and current income.

» Fund Facts

Fund Ticker	FPE
CUSIP	33739E108
Intraday NAV	FPEIV
Fund Inception Date	2/11/13
Expense Ratio*	0.84%
30-Day SEC Yield†	5.79%
Primary Listing	NYSE Arca

» Fund Description

The First Trust Preferred Securities and Income ETF is an actively managed exchange-traded fund. Under normal market conditions, the fund invests at least 80% of its net assets (including investment borrowings) in preferred securities and income-producing debt securities, including corporate bonds, high yield securities and convertible securities.

- Preferred securities offer diversification and low correlation to other asset classes, which may reduce portfolio volatility.
- Preferred securities may produce a relatively high income stream without taking on significantly more risk, as yields may be higher than other investment-grade products.
- Preferred securities have historically proven to be a more reliable source of income than common stocks as they are senior in the capital structure, have produced a more stable stream of income and have been less volatile.

» Fund Sub-Advisor

Stonebridge Advisors LLC is the sub-advisor to the fund and will manage the fund's portfolio.

- Stonebridge is a niche asset management firm that provides highly specialized expertise in preferred and hybrid securities for institutional investors and high net worth individuals. Through years of experience, the Stonebridge team has developed a disciplined approach to managing portfolios of preferred securities.
- The cornerstone of Stonebridge's investment philosophy is built on the premise that investors must diversify their holdings in order to maintain an appropriate level of risk through all market cycles.
- By specializing in the management of preferred securities and adhering to a conservative, disciplined approach, they believe they can deliver superior returns for their clients. Their goal is to obtain an attractive total return through a diversified investment in high quality preferred securities.
- Their investment management team does not believe in market timing. Instead, Stonebridge adds value by taking advantage of market inefficiencies with an active management style. Stonebridge's conservative investment style is fundamental to their success as a provider of preferred securities management.

» Performance Summary (%)

	3 Month	YTD	1 Year	3 Year	5 Year	10 Year	Since Fund Inception
Fund Performance*							
Net Asset Value (NAV)	4.20	4.20	16.12	0.50	3.57	4.87	4.31
After Tax Held	3.60	3.60	13.27	-1.69	1.34	2.48	1.94
After Tax Sold	2.48	2.48	9.41	-0.57	1.77	2.67	2.22
Market Price	4.15	4.15	15.22	0.35	3.49	4.85	4.29
Index Performance**							
ICE BofA US Investment Grade Institutional Capital Securities Index	3.64	3.64	12.41	1.74	4.54	4.68	4.91
Blended Benchmark	4.10	4.10	13.83	-0.22	3.27	4.63	—

» Calendar Year Total Returns (%)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	YTD
FPE	10.93	6.18	6.46	11.37	-4.71	17.57	6.50	4.94	-12.38	6.58	4.20
ICE BofA US Investment Grade Institutional Capital Securities Index	—	—	—	—	-4.51	18.57	8.22	2.46	-10.19	9.65	3.64
Blended Benchmark	9.92	5.64	5.13	11.32	-3.98	18.30	7.64	3.59	-14.04	7.13	4.10

» 3-Year Statistics

	Standard Deviation (%)	Alpha	Beta	Sharpe Ratio	Correlation
FPE	10.44	0.71	0.99	-0.15	0.98
ICE BofA US Investment Grade Institutional Capital Securities Index	7.34	0.92	0.66	-0.08	0.94
Blended Benchmark	10.38	—	1.00	-0.22	1.00

Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting www.ftportfolios.com.

Overall Morningstar Rating™



Among 65 funds in the Preferred Stock category. This fund was rated 3 stars/65 funds (3 years), 3 stars/59 funds (5 years), 5 stars/37 funds (10 years) based on risk adjusted returns.8

*The Investment Advisor has implemented fee breakpoints, which reduce the fund's investment management fee at certain assets levels. Please see the fund's Statement of Additional Information for full details.

†30-day SEC yield is calculated by dividing the net investment income per share earned during the most recent 30-day period by the maximum offering price per share on the last day of the period.

NAV returns are based on the fund's net asset value which represents the fund's net assets (assets less liabilities) divided by the fund's outstanding shares. **After Tax Held returns represent return after taxes on distributions. Assumes shares have not been sold. **After Tax Sold** returns represent the return after taxes on distributions and the sale of fund shares. Returns do not represent the returns you would receive if you traded shares at other times. **Market Price** returns are determined by using the midpoint of the national best bid offer price ("NBBO") as of the time that the fund's NAV is calculated. Returns are average annualized total returns, except those for periods of less than one year, which are cumulative. After-tax returns are calculated using the historical highest individual federal marginal income tax rates and do not reflect the impact of state and local taxes. Actual after-tax returns depend on the investor's tax situation and may differ from those shown. The after-tax returns shown are not relevant to investors who hold their fund shares through tax-deferred arrangements such as 401(k) plans or individual retirement accounts.

***Performance information for each listed index is for illustrative purposes only and does not represent actual fund performance. Indexes do not charge management fees or brokerage expenses, and no such fees or expenses were deducted from the performance shown. Indexes are unmanaged and an investor cannot invest directly in an index. The Blended Benchmark consists of a 30/30/30/10 blend of the ICE BofA Core Plus Fixed Rate Preferred Securities Index, the ICE BofA US Investment Grade Institutional Capital Securities Index, the ICE USD Contingent Capital Index and the ICE BofA US High Yield Institutional Capital Securities Index. The Blended Benchmark is intended to reflect the proportional market cap of each segment of the preferred and hybrid securities market. The Blended Benchmark returns are calculated by using the monthly returns of the indices listed above during each period shown. At the beginning of each month the indices are rebalanced to a 30/30/30/10 ratio to account for divergence from that ratio that occurred during the course of each month. The monthly returns are then compounded for each period shown above, giving the performance for the Blended Benchmark for each period shown above.

» Portfolio Information

Number Of Holdings	232
Weighted Average Effective Duration ¹	4.26 Years
% Institutional Securities (e.g. \$1000 par) ²	74.02%
% Retail Securities (e.g. \$25 par) ³	25.98%
Weighted Average % of Par ⁴	96.50%
CoCo/AT1 Exposure ⁶	24.09%
Regional Bank Exposure ⁷	2.06%

» Security Type (%)

Fixed-to-Floating Rate and Fixed-to-Variable Rate Securities	74.53
Fixed Rate Securities	23.40
Floating Rate Securities	2.07

» Top Industry Exposure (%)

Banks	42.94
Insurance	19.37
Capital Markets	8.95
Oil, Gas & Consumable Fuels	7.34
Multi-Utilities	4.80
Financial Services	4.03
Electric Utilities	2.50
Food Products	2.15
Trading Companies & Distributors	1.24
Real Estate Management & Development	1.06

» Top Holdings (%)

Wells Fargo & Company, Series L, 7.500%	2.48
BARCLAYS PLC Variable rate	2.40
HIGHLAND HOLDINGS BOND 7.625%, due 10/15/2025	1.97
JPMORGAN CHASE & CO Variable rate	1.84
Intesa Sanpaolo SpA, Variable Rate	1.75
ALGONQUIN PWR & UTILITY Variable rate, due 01/18/2082	1.53
Bank of America Corp., Series L, 7.25%	1.52
GLOBAL ATLANTIC Variable rate, due 10/15/2051	1.51
LLOYDS BANKING GROUP PLC Variable rate	1.43
TORONTO-DOMINION BANK Variable rate, due 10/31/2082	1.30

» Credit Quality (%)⁵

A-	0.09
BBB+	13.27
BBB	23.84
BBB-	31.71
BB+	16.96
BB	8.20
BB-	2.11
B	0.86
NR	2.96

¹A measure of a bond's sensitivity to interest rate changes that reflects the change in a bond's price given a change in yield.

²Institutional Securities are predominantly \$1000 par securities and only trade over-the-counter.

³Retail Securities are predominantly \$25 par securities but also include exchange-traded \$20, \$50, and \$100 par securities.

⁴The weighted average % of par reflects the average price of the fixed income securities within the portfolio as a % of the underlying face value. This is calculated as a weighted average using the market values of each security within the portfolio. A value above 100 indicates that the underlying securities are trading at a premium, on average, and a value below 100 indicates that the underlying securities are trading at a discount, on average. The face value of a bond is typically \$100 or \$1000 and the face value of an exchange-traded retail security is typically \$25.

⁵The credit quality and ratings information presented reflect the ratings assigned by one or more nationally recognized statistical rating organizations (NRSROs), including S&P Global Ratings, Moody's Investors Service, Inc., Fitch Ratings, or a comparably rated NRSRO. For situations in which a security is rated by more than one NRSRO and the ratings are not equivalent, the highest ratings are used. Sub-investment grade ratings are those rated BB+/Ba1 or lower. Investment grade ratings are those rated BBB-/Baa3 or higher. The credit ratings shown relate to the creditworthiness of the issuers of the underlying securities in the fund, and not to the fund or its shares. Credit ratings are subject to change.

⁶A contingent capital security issued by a non-US bank that differs from a US AT1/Preferred by containing a contractual mechanism for conversion into common equity and/or principal write-down.

⁷As classified by the GICS Industry classification standard.

You should consider the fund's investment objectives, risks, and charges and expenses carefully before investing. Contact First Trust Portfolios L.P. at 1-800-621-1675 or visit www.ftportfolios.com to obtain a prospectus or summary prospectus which contains this and other information about the fund. The prospectus or summary prospectus should be read carefully before investing.

Risk Considerations

You could lose money by investing in a fund. An investment in a fund is not a deposit of a bank and is not insured or guaranteed. There can be no assurance that a fund's objective(s) will be achieved. Investors buying or selling shares on the secondary market may incur customary brokerage commissions. Please refer to each fund's prospectus and Statement of Additional Information for additional details on a fund's risks. The order of the below risk factors does not indicate the significance of any particular risk factor.

Unlike mutual funds, shares of the fund may only be redeemed directly from a fund by authorized participants in very large creation/redemption units. If a fund's authorized participants are unable to proceed with creation/redemption orders and no other authorized participant is able to step forward to create or redeem, fund shares may trade at a premium or discount to a fund's net asset value and possibly face delisting and the bid/ask spread may widen.

Banks are especially subject to the adverse effects of economic recession, currency exchange rates, government regulation, decreases in the availability of capital, volatile interest rates, portfolio concentrations in geographic markets and in commercial and residential real estate loans, as well as competition from new entrants. In addition, banks are subject to extensive regulation at both the federal and state level, which may affect permissible activities, profitability and the amount of capital that they must maintain.

During periods of falling interest rates if an issuer calls higher-yielding debt instruments, a fund may be forced to invest the proceeds at lower interest rates, likely resulting in a decline in the fund's income.

A fund that effects all or a portion of its creations and redemptions for cash rather than in-kind may be less tax-efficient.

Contingent convertible securities ("CoCos") may provide for mandatory conversion into common stock of the issuer under certain circumstances. Since the common stock of the issuer may not pay a dividend, investors in these instruments could experience a reduced income rate, potentially to zero; and conversion would deepen the subordination of the investor, hence worsening standing in a bankruptcy.

A convertible security is exposed to risks associated with both equity and debt securities. The value of convertibles may rise and fall with the market value of the underlying stock or vary with changes in interest rates and credit quality of the issuer.

An issuer or other obligated party of a debt security may be unable or unwilling to make dividend, interest and/or principal payments when due and the value of a security may decline as a result.

Ratings assigned by a credit rating agency are opinions of such entities, not absolute standards of credit quality and they do not evaluate risks of securities. Any shortcomings or inefficiencies in the process of determining credit ratings may adversely affect the credit ratings of the securities held by a fund and their perceived or actual credit risk.

The differences in yield between debt securities of different credit quality may increase which may reduce the market value of a fund's debt securities.

Changes in currency exchange rates and the relative value of non-US currencies may affect the value of a fund's investments and the value of a fund's shares.

Current market conditions risk is the risk that a particular investment, or shares of the fund in general, may fall in value due to current market conditions. As a means to fight inflation, the Federal Reserve and certain foreign central banks have raised interest rates and expect to continue to do so, and the Federal Reserve has announced that it

intends to reverse previously implemented quantitative easing. Recent and potential future bank failures could result in disruption to the broader banking industry or markets generally and reduce confidence in financial institutions and the economy as a whole, which may also heighten market volatility and reduce liquidity. Ongoing armed conflicts between Russia and Ukraine in Europe and among Israel, Hamas and other militant groups in the Middle East, have caused and could continue to cause significant market disruptions and volatility within the markets in Russia, Europe, the Middle East and the United States. The hostilities and sanctions resulting from those hostilities have and could continue to have a significant impact on certain fund investments as well as fund performance and liquidity. The COVID-19 global pandemic, or any future public health crisis, and the ensuing policies enacted by governments and central banks have caused and may continue to cause significant volatility and uncertainty in global financial markets, negatively impacting global growth prospects.

A fund is susceptible to operational risks through breaches in cyber security. Such events could cause a fund to incur regulatory penalties, reputational damage, additional compliance costs associated with corrective measures and/or financial loss.

Investments in debt securities subject the holder to the credit risk of the issuer and the value of debt securities will generally change inversely with changes in interest rates. In addition, debt securities generally do not trade on a securities exchange making them less liquid and more difficult to value.

Depository receipts may be less liquid than the underlying shares in their primary trading market and distributions may be subject to a fee. Holders may have limited voting rights, and investment restrictions in certain countries may adversely impact their value.

Investments in emerging market securities are generally considered speculative and involve additional risks relating to political, economic and regulatory conditions.

Equity securities may decline significantly in price over short or extended periods of time, and such declines may occur in the equity market as a whole, or they may occur in only a particular country, company, industry or sector of the market.

Political or economic disruptions in European countries, even in countries in which a fund is not invested, may adversely affect security values and thus the fund's holdings. A significant number of countries in Europe are member states in the European Union, and the member states no longer control their own monetary policies. In these member states, the authority to direct monetary policies, including money supply and official interest rates for the Euro, is exercised by the European Central Bank. The implications of the United Kingdom's withdrawal from the European Union are difficult to gauge and cannot yet be fully known.

Extension risk is the risk that, when interest rates rise, certain obligations will be paid off by the issuer (or other obligated party) more slowly than anticipated, causing the value of these debt securities to fall. Rising interest rates tend to extend the duration of debt securities, making their market value more sensitive to changes in interest rates.

Financial services companies are subject to the adverse effects of economic recession, currency exchange rates, government regulation, decreases in the availability of capital, volatile interest rates, portfolio concentration in geographic markets, industries or products, and competition from new entrants in their fields of business.

Fixed-to-floating rate securities are securities that have a fixed dividend rate for an initial term that converts to a floating dividend rate upon the expiration of the initial term. While fixed-to-floating rate securities can be less sensitive to interest rate risk than fixed-rate securities they generally carry lower yields than similar fixed-rate securities.

Please see additional risks on the following page.

Risk Considerations (continued)

Floating rate securities are structured so that the security's coupon rate fluctuates based upon the level of a reference rate. As a result, the coupon on floating rate securities will generally decline in a falling interest rate environment, causing a fund to experience a reduction in the income it receives from the security. A floating rate security's coupon rate resets periodically according to the terms of the security. Consequently, in a rising interest rate environment, floating rate securities with coupon rates that reset infrequently may lag behind the changes in market interest rates.

High yield securities, or "junk" bonds, are less liquid and are subject to greater market fluctuations and risk of loss than securities with higher ratings, and therefore, are considered to be highly speculative.

Hybrid capital securities are subject to the risks of equity securities and debt securities. The claims of holders of hybrid capital securities are generally subordinated to those of holders of traditional debt securities in bankruptcy, and thus hybrid capital securities may be more volatile and subject to greater risk than traditional debt securities.

A fund's income may decline when interest rates fall or if there are defaults in its portfolio.

A fund may be a constituent of one or more indices or models which could greatly affect a fund's trading activity, size and volatility.

As inflation increases, the present value of a fund's assets and distributions may decline.

Interest rate risk is the risk that the value of the debt securities in a fund's portfolio will decline because of rising interest rates. Interest rate risk is generally lower for shorter term debt securities and higher for longer-term debt securities.

If a fund invests in securities of another investment company, a fund may bear its ratable share of that investment company's expenses as well as a fund's advisory and administrative fees, which may result in duplicative expenses. A fund may also incur brokerage costs if purchasing or selling shares of exchange-traded investment companies.

Large capitalization companies may grow at a slower rate than the overall market.

To the extent a fund invests in floating or variable rate obligations that use the London Interbank Offered Rate ("LIBOR") as a reference interest rate, it is subject to LIBOR Risk. LIBOR has ceased to be made available as a reference rate and there is no assurance that any alternative reference rate, including the Secured Overnight Financing Rate ("SOFR"), will be similar to or produce the same value or economic equivalence as LIBOR. The unavailability or replacement of LIBOR may affect the value, liquidity or return on certain fund investments and may result in costs incurred in connection with closing out positions and entering into new trades. Any potential effects of the transition away from LIBOR on a fund or on certain instruments in which a fund invests is difficult to predict and could result in losses to the fund.

Certain fund investments may be subject to restrictions on resale, trade over-the-counter or in limited volume, or lack an active trading market. Illiquid securities may trade at a discount and may be subject to wide fluctuations in market value.

The portfolio managers of an actively managed portfolio will apply investment techniques and risk analyses that may not have the desired result.

Market risk is the risk that a particular security, or shares of a fund in general may fall in value. Securities are subject to market fluctuations caused by such factors as general economic conditions, political events, regulatory or market developments, changes in interest rates and perceived trends in securities prices. Shares of a fund could decline in value or underperform other investments as a result. In addition, local, regional or global events such as war, acts of terrorism, spread of infectious disease or other public health issues, recessions, natural disasters or other events could have significant negative impact on a fund.

A fund faces numerous market trading risks, including the potential lack of an active market for fund shares due to a limited number of market makers. Decisions by market makers or authorized participants to reduce their role or step away in times of market stress could inhibit the effectiveness of the arbitrage process in maintaining the relationship between the underlying values of a fund's portfolio securities and a fund's market price.

Securities of non-U.S. issuers are subject to additional risks, including currency fluctuations, political risks, withholding, lack of liquidity, lack of adequate financial information, and exchange control restrictions impacting non-U.S. issuers.

A fund and a fund's advisor may seek to reduce various operational risks through controls and procedures, but it is not possible to completely protect against such risks. The fund also relies on third parties for a range of services, including custody, and any delay or failure related to those services may affect the fund's ability to meet its objective.

Preferred securities combine some of the characteristics of both common stocks and bonds. Preferred stocks are typically subordinated to other debt instruments in terms of priority to corporate income, and therefore will be subject to greater credit risk than those debt instruments.

The market price of a fund's shares will generally fluctuate in accordance with changes in the fund's net asset value ("NAV") as well as the relative supply of and demand for shares on the exchange, and a fund's investment advisor cannot predict whether shares will trade below, at or above their NAV.

Prepayment risk is the risk that the issuer of a debt security will repay principal prior to the scheduled maturity date. Debt securities allowing prepayment may offer less potential for gains during a period of declining interest rates, as a fund may be required to reinvest the proceeds of any prepayment at lower interest rates.

Real Estate Investment Trusts ("REITs") are subject to the risks of investing in real estate, including, but not limited to, changes in the real estate market, vacancy rates and competition, volatile interest rates and economic recession. Increases in interest rates typically lower the present value of a REIT's future earnings stream and may make financing property purchases and improvements more costly. The value of a fund will generally decline when investors in REIT stocks anticipate or experience rising interest rates.

A fund may be unable to sell a restricted security on short notice or only sell them at a price below current value.

Senior Notes, or "baby bonds," are subject to the risk that the issuer or insurer of a baby bond may default on principal and/or interest payments when due which could affect the income generated by the Fund and/or the value of a baby bond. Baby bonds are also subject to typical risks associated with other fixed-income investments.

A fund with significant exposure to a single asset class, country, region, industry, or sector may be more affected by an adverse economic or political development than a broadly diversified fund.

Securities of small- and mid-capitalization companies may experience greater price volatility and be less liquid than larger, more established companies.

Subordinated debt has lower credit ratings and lower priority than other obligations of an issuer during bankruptcy, presenting a greater risk of nonpayment.

Trading on an exchange may be halted due to market conditions or other reasons. There can be no assurance that a fund's requirements to maintain the exchange listing will continue to be met or be unchanged.

Securities issued or guaranteed by federal agencies and U.S. government sponsored instrumentalities may or may not be backed by the full faith and credit of the U.S. government.

A fund may hold securities or other assets that may be valued on the basis of factors other than market quotations. This may occur because the asset or security does not trade on a centralized exchange, or in times of market turmoil or reduced liquidity. Portfolio holdings that are valued using techniques other than market quotations, including "fair valued" assets or securities, may be subject to greater fluctuation in their valuations from one day to the next than if market quotations were used. There is no assurance that a fund could sell or close out a portfolio position for the value established for it at any time.

A fund may invest in securities that exhibit more volatility than the market as a whole.

First Trust Advisors L.P. is the adviser to the fund. First Trust Advisors L.P. is an affiliate of First Trust Portfolios L.P., the fund's distributor.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. By providing this information, First Trust is not undertaking to give advice in any fiduciary capacity within the meaning of ERISA, the Internal Revenue Code or any other regulatory framework. Financial professionals are responsible for evaluating investment risks independently and for exercising independent judgment in determining whether investments are appropriate for their clients.

Definitions

Standard Deviation is a measure of price variability (risk). **Alpha** is an indication of how much an investment outperforms or underperforms on a risk-adjusted basis relative to its benchmark. **Beta** is a measure of price variability relative to the market. **Sharpe Ratio** is a measure of excess reward per unit of volatility. **Correlation** is a measure of the similarity of performance. The **ICE BofA Core Plus Fixed Rate Preferred Securities Index** tracks the performance of fixed rate US dollar denominated preferred securities issued in the US domestic market. The **ICE BofA US Investment Grade Institutional Capital Securities Index** tracks the performance of US dollar denominated investment grade hybrid capital corporate and preferred securities publicly issued in the US domestic market. The **ICE USD Contingent Capital Index** tracks the performance of investment grade and below investment grade contingent capital debt publicly issued in the major domestic and eurobond markets. The **ICE BofA US High Yield Institutional Capital Securities Index** tracks the performance of US dollar denominated sub-investment grade hybrid capital corporate and preferred securities publicly issued in the US domestic market.

[§]The Morningstar Rating™ for funds, or "star rating", is calculated for managed products (including mutual funds, variable annuity and variable life subaccounts, exchange-traded funds, closed-end funds, and separate accounts) with at least a three-year history. Exchange-traded funds and open-ended mutual funds are considered a single population for comparative purposes. It is calculated based on a Morningstar Risk-Adjusted Return measure that accounts for variation in a managed product's monthly excess performance, placing more emphasis on downward variations and rewarding consistent performance. The Morningstar Rating does not include any adjustment for sales loads. The top 10% of products in each product category receive 5 stars, the next 22.5% receive 4 stars, the next 35% receive 3 stars, the next 22.5% receive 2 stars, and the bottom 10% receive 1 star. The Overall Morningstar Rating for a managed product is derived from a weighted average of the performance figures associated with its three-, five-, and 10-year (if applicable) Morningstar Rating metrics. The weights are: 100% three-year rating for 36-59 months of total returns, 60% five-year rating/40% three-year rating for 60-119 months of total returns, and 50% 10-year rating/30% five-year rating/20% three-year rating for 120 or more months of total returns. While the 10-year overall star rating formula seems to give the most weight to the 10-year period, the most recent three-year period actually has the greatest impact because it is included in all three rating periods. ©2023 Morningstar, Inc. All Rights Reserved. The Morningstar Rating™ information contained herein: (1) is proprietary to Morningstar; (2) may not be copied or distributed; and (3) is not warranted to be accurate, complete or timely. Neither Morningstar nor its content providers are responsible for any damages or losses arising from any use of this information. Past performance is no guarantee of future results.

ご留意事項

- ◆ 本資料は、ファンドの状況及び関連情報のご提供を目的としており、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ◆ ファンド投資には、運用会社提供資料及び／又は、「P P M（目論見書）」などをご確認の上ご自身の責任のもとご判断ください。
- ◆ 本資料は、運用会社提供資料及び／又は、弊社が作成・編集・和訳をしたもので、正文は運用会社提供資料とします。
- ◆ 本資料のお取扱いは、お客さま／貴社関係者限りとし第三者への配布及び、情報提供者の承諾を得ない二次利用はできません。
- ◆ 本資料は、信頼できると考えられるデータ・情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性及び将来の運用成果等について保証するものではありません。記載内容は予告なく変更されることがあります。
- ◆ 本資料の金融商品は、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動するため、投資元本や利回りが保証されているものではありません。
- ◆ ファンドは、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ◆ 本資料の運用会社へのコンタクトをご希望される場合は、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。又、ファンドの詳細情報は、弊社までお問い合わせください。

TP2024061208

Teneo Partners 株式会社（テネオ・パートナーズ）

第一種及び第二種金融商品取引業 関東財務局長（金商）第2315号 加入協会：日本証券業協会
住所：〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-2 小松ビル3階 Tel：03-4550-2518（代）
E-mail：info@teneopartners.co.jp HP：www.teneopartners.co.jp